

平成 19 年度『市長と語ろう』地域懇談会記録

平成 19 年 11 月 12 日(月) 午後 6 時 30 分～8 時 30 分

【会場】栄町コミュニティセンター 【出席者】20 名

【対象地域】幸町・栄町・若葉町

担当部	意見・要望の要旨	回答の要旨
総務部	<p>健全化計画の中で市税が伸びないと説明があったが、なぜ、伸びないのか。</p> <p>高齢者が納められないとあったが、対策は考えているのか。</p> <p>水道、ワインなど企業会計の運営部門は独立採算性の考え方で、所有する施設等の減価償却を考える必要がある。今後、施設の修繕・改築等が必要になる。一般会計に頼るのではなく、特別積立金的なものが必要ではないか。</p>	<p>国の税制改革と税源移譲の中で老年者控除がなくなり増税になっている。住民税を払えなくなる高齢者が増えること 景気の良い大都市では法人 2 税が伸びるが、大企業が少ない富良野市では法人 2 税の増収が考えにくいこと 企業が少なく働く場所がないため、住民税も増えてこないこと 農業からの税収は変動が大きいことなどが主な要因。税源基盤の弱いなか、これからも税収の伸びは期待できない状況にある。</p> <p>住民税の納期は 3 期だが、これを納税相談の中で 6 期に分納するなど工夫することが考えられる。</p> <p>上水道会計については公共料金という性格もあるが、一定程度の改善が必要だと考えている、現状、減価償却費の積み立てができていない。今後は減価償却費について考えていくことが基本となる。</p>
議会事務局	<p>18 名の議員がいるが、直近の選挙では定数を超える立候補がない。市も議員数を減らすことを考えてほしい。</p> <p>議会も健全化計画の策定に積極的に係わる必要がある。地域懇談会の意見をきちんと議会にも伝えてほしい。</p>	<p>議員定数は住民の付託を受けた議会の判断を尊重すべき。現在、議会の改革委員会のなかで定数議論がされている。(【議会】)</p> <p>地域懇談会で出てきた意見については、抜粋し議会分として渡している。今回出された意見についてもきちんと伝えていく。【議会】</p>
総務部ほか	<p>税金等の未収金の内訳について教えて欲しい。</p>	<p>市税は 1 億 3 千万円。公営住宅使用料は 2400 万円。上下水道料金は約 2800 万円。保育料 370 万円、学校給食費はほぼ未収金は発生していない。難しい面もあるがプロジェクトチームで対策を進めていきたい。</p>

担当部	意見・要望の要旨	回答の要旨
総務部	市が健全化に向けた努力をしているのは認めるが、国の制度改革の影響が大きいと考える。少しでも国の政策を変えるように頑張してほしい。	市長会などで地方の厳しい現状について国に訴えてきている。市としても交付税等の改善に向け、引き続き要望していきたい。
経済部	麓郷の拾って来た家や石の家の修繕等の管理費は市で負担するのか。	両施設とも建物は寄贈されて市の財産だが、管理は観光協会に委託している。観光協会では、入場料を管理維持費に充てている。
保健福祉部	協会病院の駐車場を利用しているが、午前 11 時頃に行くといつも満車の状態だ。病院と関係ない人も置いているのではないか	病院と実態調査を行いたい。
経済部	「ハイランドふらの」の管理体制が悪い。浴槽や風呂場などの掃除がきちんとできていない。レストランも午後オーダーストップになるときもあり、サービスが不十分ではないか。	出された意見については、「ハイランドふらの」に伝えたい。 (後日、ハイランドふらのに、お客様が快適に利用いただくため清掃の徹底とサービスの向上に努めるよう伝える)
建設水道部	まちの中に駐車場が少ない。	くにいの跡地や協会病院の跡地(周辺の市道も含む)の利用も含め総合的に考えていきたい。
教育委員会	昨年の懇談会で、山部の野球場の利用促進の話をした。答弁では冬のイベントを行っていくとの話があったが、どうなっているのか。	冬に使うと芝が傷み修繕が大変になるとの意見を受けて、夏の利用を促進していく。社会人野球などの誘致による利用の拡大を考えている。野球連盟からも具体的な話もきている。
建設水道部	老健施設前に街灯がなく、暗い。	道路照明灯の電球が切れていた時期があったが、交換後は苦情を受けていない。
保健福祉部	上富良野と中富良野の病院が診療所に移行になると聞いたが、本当なのか。また、上富良野では、療養型病床がなくなり、その受け皿として老人保健施設が病院の中に入る	病院の問題は、北海道の自治体病院等広域化・連携構想で示されたもので、両町がその構想を受けてどう判断するかということがある。平成 23 年未までに療養型病床が全廃されることが法律で決まっている。療養型

と聞いた。今でさえ老人保健施設は満床なのに、今後どうなっていくのか。

病床をどう転換していくかは、その病院の考え方による。上富良野では、現在医療型 18 床と介護型 20 床合わせて 38 床あるが、将来的に 38 床の全てを老人保健施設に移行していく考えを持っているようだ。